

南魚沼市自転車活用推進計画 【概要版】



1 はじめに

(1) 自転車活用推進計画の位置付け

自転車活用推進法に基づき策定する、本市の自転車活用推進に関する基本計画。

(2) 計画区域と計画期間

計画区域は、南魚沼市全域とする。

計画期間は、上位計画である「第2次南魚沼市総合計画」の計画期間を踏まえ令和7（2025）年度までとする。

2 南魚沼市と自転車

本市の現状から、3つの課題を定める。

3 基本目標

課題に対する3つの基本目標を定める。

4 目標達成のための具体施策

基本目標に対する、3つの具体施策を定める。

5 計画目標の達成状況の評価

(1) 計画の推進体制

本計画の推進及び進捗状況の管理は、「RIDE ON 南魚沼プロジェクト実行委員会」が行う。

(2) 達成状況の評価

スケジュール管理、PDCAサイクルの実行及び目標指標による計画目標の達成状況の評価を行う。

【現状と課題】

課題1 自動車利用への依存

通勤、通学、買物などの交通手段として自動車の利用率が高く、日常的な自転車の利用機会が少ない状況にある。

課題2 自転車の受入環境

自転車の活用が可能な豊富な地域資源がある一方、そうした資源を活かすために必要となる基本的な自転車の受入体制の整備が不十分な状況にある。

課題3 安全性の担保

自転車通行を想定した道路整備が行き届いていないため、安全安心な走行環境の提供が不十分な状況にある。

【基本目標】

目標1 サイクルスポーツの振興による健康長寿社会の実現

日常生活での自転車の役割やスポーツにおける自転車利用の拡大を推進し、心身の健康づくりや、健康寿命の延伸等を目指す。

また、幅広い年齢層の人が生涯スポーツとして自転車を楽しめるよう、利用機会を創出し、運動習慣化を目指す。

目標2 サイクルツーリズムの推進による交流人口の拡大

自転車で地域を巡り、沿線の魅力を楽しむ体験型、交流型旅行の促進や、各種自転車関連イベントの開催等を通じた観光地域づくりを推進し、自転車を活用した地域の活性化を目指す。

また、サイクリスト受入のための環境整備や情報発信による交流人口の拡大を目指す。

目標3 自転車交通の役割拡大による良好な都市環境の形成

高齢者をはじめ幅広い年齢層の交通手段として、地域の公共交通や自転車のベストミックスを目指し、過度に自動車に依存しない人と環境にやさしい交通体系への転換を図る。

また、誰もが安心して快適に自転車を利用できる環境づくりを行うことで良好な都市環境の形成を目指す。

【具体施策】

施策1 自転車活用の推進に必要な基盤づくり

取組1 官民連携組織の設立
取組2 広域連携組織の設立
取組3 民間団体及び事業者等の活動支援

施策2 自転車に優しいまちづくり

取組1 サイクステーションの整備
取組2 レンタサイクルの普及
取組3 サイクリングガイド育成及びサイクリングアプリの活用
取組4 サイクルレスキューの体制構築
取組5 自転車関連情報の発信及びイベントの推進

施策3 安心して自転車に乗れるまちづくり

取組1 自転車ネットワーク計画の策定及び計画的な整備の推進
取組2 多様な自転車を楽しめるコース選定及び環境の整備
取組3 自転車安全教育及び利用の推進
取組4 自転車損害賠償保険等の加入及び点検整備の推進

※各取組については、基本目標や具体施策を制限するものではなく、課題に対し広い視野で進める。